



# つもいっこ

令和3年11月4日  
第14号  
益城町立津森小学校

## いのちの日学校集会

明日、11月5日はいのちの日学校集会の日です。今から72年前の11月5日、八代の日奈久沖で津森小修学旅行生が乗った船が転覆し、22名の6年児童と担任1名、校医1名の24名の尊い命が失われました。11月5日は、津森小学校にとって、命の尊さについて考える大切な日です。午前9時から辻が峰の献花式に6年生が参加し、その後10時20分から体育館で集会を行います。昨年は子どもと職員だけの集会となってしまいましたが、今年はコロナの状況も落ち着いており、生存されている同級生の方や区長さん方にも参加いただいで実施します。本来は保護者や地域の方にも広く参加を呼びかけたいところですが、人数を限定しての実施としました。

本校では、72年前のこの事故の教訓を決して風化させることのないよう、この集会だけでなくいくつかの取組を継続して行っています。夏の水泳指導の際には、YMCAから指導者に来ていただき、本件について話をした後、着衣水泳を学んでいます。また、集団宿泊教室の際に5年生が日奈久慰霊碑を参拝したり、夏休みに職員が日奈久慰霊碑の参拝・清掃を行ったりしています。明日は、是非家庭でも命の大切さについて考え、話をしていただけたらと思います。

## 第2回学校運営協議会開催



10月26日(火) 持久走大会を行った日の午後に、本年度第2回目の学校運営協議会を開催しました。スローガン「ふるさと大好き津森っ子」に向けた学校の取組の説明や各地域団体等の取組の紹介を行った後、「津森の未来を考える」というテーマでフリートークを行いました。未来を担う子どもたちと一緒にできることを考えたり、学校運営協議会が主体となって取り組んでいきたい地域行事などを考えたりするなど、地域とともにある学校づくりに向けて、一歩踏み出した会議となりました。地域で子どもたちの成長を支えていくことは、地域の活性化にもつながっていくと感じることができた会議でした。

## 金木犀の香り

校門脇にある金木犀の香りがやっと漂ってきました。例年だと、9月末には甘い香りが漂ってきていましたが、今年は一ヶ月遅れとなりました。これは、学校の金木犀だけでなく県内各地の金木犀もおよそ一ヶ月遅れで開花したようです。今年は10月初旬がとても暑くて、金木犀もまだ真夏だと感じて、遅れてしまったのでしょうか。現在、学校の金木犀は満開で校門周辺は甘い香りに満たされています。

